

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1451】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 部活動エキスパート活用事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	指導課
	項	01	教育総務費		
	目	03	教育振興費	連絡先	0594-24-1240
	細目	010	部活動エキスパート活用事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
市立中学校部活動	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
・中学校の部活動において、学校長の推薦する外部指導者を委嘱し、指導者を要する部活動の活性を図る。 ・指導者の条件 ①当該部活動の指導に専門性を有し、安全に指導できる。②公立所学校の教員以外である。③当該学校・顧問と協力ができる。④健康状態が良好。 ・1回の指導時間は2時間以上とし、他に交流研修会等により学校における指導の充実に資する。	部活動エキスパートは時間単価、回数等限られており、ボランティアの要素が大きい。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
部活動エキスパートによる専門的な指導により、技術の向上等、指導の充実に資する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	市立中学校部活動数	部	102	102	102	102	
活動指標	部活動エキスパート登録者数	人	15	15	15	14	
	部活動エキスパート活動回数	回	438	443	300	280	
成果指標	上位大会への参加(上位入賞)率	%	目標値 80 実績値 60	80 63	80 60	80	
投入コスト	事業費計			1,332	1,127	620	620
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			1,332	1,127	620
	所要人員(正職員)		人工	0.02	0.02	0.02	
	所要人員(嘱託再任用)		人工	0.01	0.01	0.01	
人件費合計		千円	174	177	171		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

生徒にとって、部活動のエキスパートによる専門的な指導は効果が高いので、今後とも続けていきたい。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1062】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目02 園児・児童・生徒健康診断事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	学校教育課
	項	06	保健体育費		
	目	02	学校保健体育費	連絡先	0594-24-1250
	細目	001	学校保健事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
桑名市立幼稚園園児・小学校児童・中学校生徒	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
<p>〇学校・歯科医、学校薬剤師を委嘱し、園児・児童・生徒の健康診断や必要に応じて健康指導を行う等、疾病の予防や、その結果に基づき治療を指示する。</p> <p>・耳鼻科(小1・3・5・中1)・眼科・内科・歯科検査の実施と治療勧告</p> <p>・就学時健康診断を行う。</p> <p>・私立幼稚園児健康診断の内科・歯科分を補助する。</p> <p>・学校医人数・・・桑名地区27人多度地区3人長島地区3人</p> <p>・歯科医人数・・・桑名地区27人多度地区4人長島地区4人</p> <p>・学校薬剤師・・・桑名地区12人多度地区2人長島地区1人</p>	学校保健安全法に基づいて実施するため、設置者である桑名市が実施することが妥当である。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
健康診断をして発育の状況を確認し、疾病の早期発見を行う。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	園児・児童・生徒数	人	12,847	12,601	12,386	12,384
	健康診断開催回数	回	4	4	4	4
活動指標	健康診断受診者数	人	12,847	12,601	12,386	12,384
	健康診断の受診率	%	目標値 実績値 100 100	100 100	100 100	100 100
成果指標	健康診断の受診率	%	目標値 実績値 100 100	100 100	100 100	100 100
	事業費計		58,727	57,457	55,599	56,405
投入コスト	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	千円	58,727	57,457	55,599
	所要人員(正職員)	人工	0.41	0.51	0.50	
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.05	0.00	0.00		
人件費合計	千円	3,028	3,610	3,419		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充 ○ 休止廃止
- 現状維持 ○ 見直し
- 縮小

学校保健安全法に基づいた園児、児童、生徒の健康診断を適切に実施すること。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1028】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目13 クラブ活動等推進事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	学校教育課
	項	01	教育総務費		
	目	03	教育振興費	連絡先	0594-24-1250
	細目	004	児童生徒指導事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
対象となる大会に出場する市内中学校の生徒 中学校体育連盟	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○ 中学校クラブ活動の運営費や県、東海、全国大会参加旅費等の助成を行う。 ・ 中学校体育連盟運営費負担金 県中体連へ 生徒1人につき270円 桑員中体連へ 生徒1人につき230円 ※ 平成27年度生徒数：4,026人 ・ 全国・東海・三重県大会参加助成金 旅費+宿泊費の1/2以下助成 (運動部・吹奏楽部) 参加料 (県大会800円、東海大会1,500円) の1/2助成 (運動部のみ)	市が実施主体となっている補助金事業のため、民間関与の可能性は低い。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
子どもの成長を促すために、クラブ活動の推進を図り、各自の自主性・社会性を養う。また、保護者の負担軽減を図る。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	助成対象大会出場件数	件	106	95	97	100
	助成対象大会出場人数	人	1,162	1,107	1,066	1,200
活動指標	補助金申請件数	件	106	95	97	100
成果指標	補助金交付件数	件	110	100	100	100
		目標値	106	95	97	
		実績値				
投入コスト	事業費計		5,257	4,433	4,282	4,537
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	5,257	4,433	4,282	4,537
		所要人員 (正職員)	人工	0.02	0.22	0.20
	所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.20	0.00	0.00	
	人件費合計	千円	818	1,557	1,367	

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充 ○ 休止廃止
- 現状維持 ● 見直し
- 縮小

限られた予算の中、本事業を継続していくためには補助内容の見直しを検討していく必要がある。